



担当=DZHフィナンシャルリサーチ・石原敬子

Refinitiv(リフィニティブ)はロンドン証券取引所グループ(LSEG)傘下の金融情報提供会社です

知りたい  
**投信** なるほど  
リップパー

## 手数料高めのESG投信

# 探してみれば低コストあります

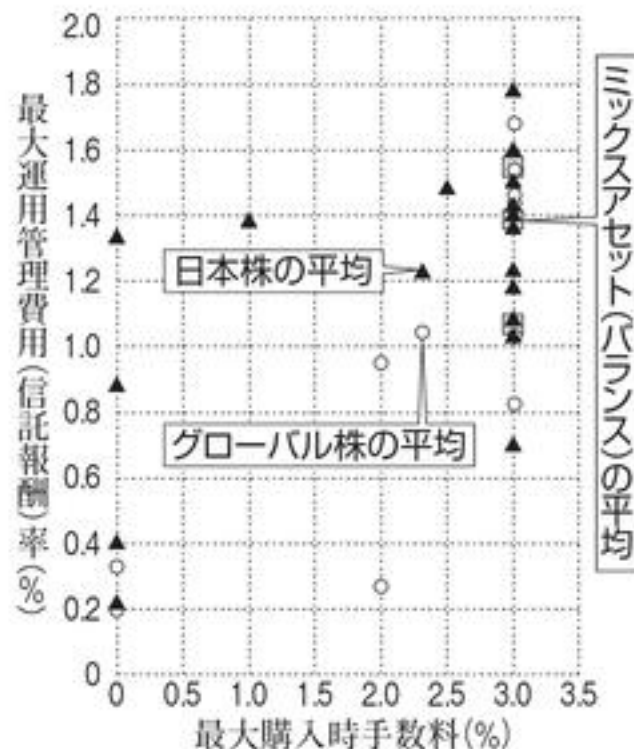
いまや、「SDGs(持続可能な開発目標、Sustainable Development Goals)」という言葉が耳にしない日はないほどです。金融市場では、古くは「SRI(社会的責任投資、Socially Responsible Investment)」、少し前から「ESG(環境=E

nvironment、社会=Social、企業統治=Governance)」がテーマとなり、投資家の資金を集めてきました。そこへ新たな風が吹いています。

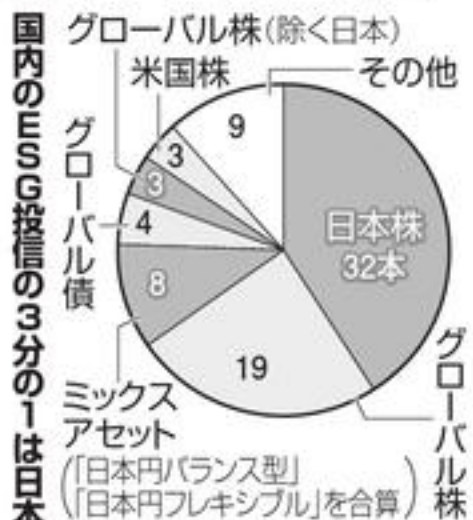
企業にとってこれらへの取り組みは、以前なら「エコロジー(環境)に配慮した企業イメージを持ってもらおう」といった、宣伝のような役割でした。最近では「SDGsに取り組まなければ、我が社の持続可能性はない」と明言する企業が増えています。証券取引所や機関投資家が主導し、個人投資家の間でも関心が高まってきました。

「リフィニティブ・リップパー・ファンドESGスコア」のような情報提供も活発化しています。投資信託に組み入れた企業の情報などから、その投信のESGのポイントを算出して総合評価します。数

ESG投信の手数料は割高か？



国内で販売されている、投資対象がミックスアセット(バランス)、グローバル株、日本株の投資信託で、名称に「SRI」「ESG」「SDGs」のいずれかが使われている投信について最大運用管理費用(信託報酬)率と最大購入時手数料を調べた。上場投資信託(ETF)および確定拠出年金専用投信を除く(2021年8月末時点)



国内で販売されている公募投資信託のうち、名称に「SRI」「ESG」「SDGs」のいずれかが使われている投信の投資対象別の本数。投資対象分類はリップパーによる分類(2021年8月末時点)

字で示すため、投資家は判断しやすくなります。

このような環境が整い、昨年ごろから「ESG投信ブーム」が再燃しています。国内で販売されている投信のうち、名前に「SRI」「ESG」「SDGs」が入っている投信は2021年8月末時点で78本。リップパーの投資対象分類別に本数を集計すると、円グラフのとおりです。

でも、「ESG投信は手数料が高い」「ブームは一過性

なのではないか」といった懐疑的な声を聞いたことはありませんか？ そこで、主なESG投信の購入時手数料と運用管理費用(信託報酬)を調べてみました=分布グラフ。全般的には高めですが、売買手数料が0円で、運用管理費用が比較的lowめの投信もいくつかありました。

みなさんも、資産形成を行いながら、持続可能な社会をめざす動きに参加してみませんか。